

10/25 2008ふそう町民まつり

町民の皆さんで組織する「ふそう町民まつりプロジェクトF」で企画・運営した2008ふそう町民まつりが文化会館・図書館等周辺で開催されました。

今年度、まつりのテーマを「笑顔の収穫祭」として子どもからお年寄りまで、お互いの心をつなぐ、クイズゲーム、風船割りゲーム、パフォーマンスなどたくさんの町民の皆さんが参加され「笑顔あふれた」まつりでした。



10/6 保健室用品の贈呈

扶桑町赤十字奉仕団（藤井容江委員長）は、扶桑町内の小・中学校6校に子どもたちの健全育成にと、保健室で必要とする担架、卓子など贈呈されました。

同奉仕団は全国的にもめずらしく、各学校保健室で養護教諭の留守を守る活動をしており、この活動が、日本赤十字社が指定するモデル活動に選ばれています。



こども神楽囃子発表会

10/26

各地区で守り伝えられたきた伝統文化を継承している子ども達が、日々稽古した集大成として発表会にのぞみました。今回は、町内13全地区が参加しました。





吉田教授

扶桑町男女共同参画社会推進事業の一環として、「あちこちウェブIN 扶桑」を開催しました。椋山女学園大学現代マネジメント学部教授の吉田良生さんに「少子高齢社会における働き方～ワークライフ・バランスを考える～」と題し、なぜ少子高齢化が起こるのか、少子高齢社会でも安心して生活するために必要なことについてご講演いただきました。参加された方も、この身近な問題に熱心に耳を傾けていました。



10/18 「国際交流講座～ブラジル編～」

扶桑町に住む外国人で最も出身者の多い国はブラジルです。そのブラジルをより身近に感じ、交流を図ることを目的に、「国際交流講座～ブラジル編～」を開催しました。当日は子どもからお年寄りまで多くの方が参加し、ブラジルで一番よく食べられている料理「フェイジャオン」などを食べながら楽しく交流をしました。



フェイジャオンとサラダ



講師のスエツバネ・ケイコさん(左)



第59回扶桑町民体育祭 10/13

《対抗種目の成績発表》

地区別対抗障害走リレー

- 優勝 東川西
- 準優勝 伊勢帰
- 第3位 南定松

地区別対抗むかで競争

- 優勝 柏森西
- 準優勝 東川南北
- 第3位 東川西

子ども会500mリレー

- 優勝 伊勢帰
- 準優勝 杉の子
- 第3位 東川西

仲よし対抗二人三脚リレー

- 優勝 役場野球部
- 準優勝 アシストFC
- 第3位 歩～あゆみ～B



総合グラウンドにて第59回扶桑町民体育祭を開催しました。昨年は残念ながら雨のため中止となりましたが今年は天候にも恵まれ大変多くの方に参加して頂きました。

今年から新種目となった「仲よし対抗二人三脚リレー」では、途中転んだりしながらも息を合わせて走り、会場が盛り上がりました。

また、その他の種目でも参加者や各地区が一つにまとまり、一生懸命な姿を見ることが出来ました。成績は左記の通りです。

